

# 続・古典籍索引叢書 —宮内庁書陵部蔵『類標』— 全10巻

【監修・解説・解説】梅田 径 ●揃定価：本体180,000円＋税 A5判上製／カバー装／平約500頁 ISBN978-4-8433-6080-4 C3300

第一回配本・全5巻 2021年8月刊行予定

全5巻揃定価：本体90,000円＋税（分売不可） ISBN978-4-8433-6081-1 C3300

- 第1巻●類従神祇部色葉分 上／下
- 第2巻●類従武家部色葉分
- 第3巻●群書類従連歌部色葉分／群書類従日記部色葉分 上／下
- 第4巻●群書類従物語部色葉分／類従消息部色葉分／群書類従律令部色葉分
- 第5巻●群書類従公事部色葉分／類従官職部類標／類従飲食部色葉分 上／下

第二回配本・全5巻 2021年12月刊行予定

全5巻揃定価：本体90,000円＋税（分売不可） ISBN978-4-8433-6087-3 C3300

- 第6巻●類従装束部色葉分／類従合戦部色葉分／類従蹴鞠部色葉分
- 第7巻●類従 古語拾遺 大鏡裏書 康平記 玉造小町 新猿蓑記 類標 上／下
- 第8巻●類従文筆部類標 上／下／群書類従和歌部色葉分 千首／百首
- 第9巻●群書類従和歌家集部色葉分 上／下
- 第10巻●類従紀行部色葉分 上／下



## 古典籍索引叢書 —宮内庁書陵部蔵『類標』— 全42巻＋別巻1

【監修・解説・解説】梅田 径（書誌書目シリーズ112） ●揃定価：本体795,500円＋税 ISBN978-4-8433-5312-7 C3300

宮内庁書陵部蔵『類標』は179冊からなる索引叢書で、その大半は須坂藩第十一代藩主堀直格の所蔵であったことが蔵書印から判明する。蔵書と連動する実際に架蔵され利用された索引群として前近代最大規模のものであり、近世末期における蔵書利用の実態を探る上で好適な文献。

### 近世吾妻鏡索引・解題選

【編・解題】梅田 径 （書誌書目シリーズ113） 全2巻  
近世における主要な『吾妻鏡』研究の諸書を集成。現代でもなお利用に耐えうる『吾妻鏡』研究の最重要文献。 ●揃定価：本体40,000円＋税

### 中古中世散文索引選

—小山田与清『群書搜索目録』Ⅰ—（書誌書目シリーズ114） 全6巻  
【編・解題】梅田 径 小山田与清が編んだ世界最大級の総索引叢書。現存部分より説話・物語の索引を精選。 ●揃定価：本体120,000円＋税

### 和漢仏書総合索引『文峰四臨』

—小山田与清『群書搜索目録』Ⅱ—（書誌書目シリーズ115） 全16巻  
【編・解題】梅田 径 和書、漢籍、仏書に互る250点の作品を対照した総合索引。近世和学の到達点を示す。 ●揃定価：本体240,000円＋税

### 勅撰集私家集語句索引『二編歌集類語』

—小山田与清『群書搜索目録』Ⅲ—（書誌書目シリーズ116） 全19巻  
【編・解題】梅田 径 49部の和歌作品を検索対象。近世期の和歌の語句索引としては、最大規模の索引の一つ。 ●揃定価：本体320,000円＋税



〒101-0047  
東京都千代田区内神田2-7-6  
TEL .03 (5296) 0491  
FAX.03 (5296) 0493  
http://www.yumani.co.jp/  
e-mail eigyou@yumani.co.jp



#### ●特におすすめしたい方●

書誌学、日本（近世・中世・古代）文学などの研究者、大学図書館など。

ゆまに書房 Tel.03(5296)0491／Fax.03(5296)0493 年 月 日		※毎度ありがとうございます。お申し込みはぜひ当店へ。	
ご注文書	続・古典籍索引叢書 全10巻		取扱店
	<input type="checkbox"/> 第1回・全5巻 <input type="checkbox"/> 第2回・全5巻 セット		
お名前			
ご住所	TEL ( )		

臣鬼集 秋夜長物語 朝倉亭御成記 朝倉敏景十七箇条 東家

秘記 熱田宮寛平縁起 東路のつと あつまの道の記 吾妻鏡

答『群書類従』に関わる未収録全二十七冊を収録。左府尚齒

会前近代最大規模の索引群全巻完結!! 宅御成記 十六夜日

記 伊豆国神階帳 和泉式部日記 異制庭訓往来 伊勢守貞忠

亭御成記 一宮神名記 今川大双紙 今川了俊書札抄 石清水

宮略縁起 うたゝねの記 宇都宮大明神奇瑞記 浦嶋子伝 雲

州消息 雲州通河上天淵記 雲岡抄 詠大神宮二所神祇百首和

歌 荏柄天神縁起 恵慶法師集 宴曲集 老のくりこと 老の

す ◆【監修・解題・解説】梅田 径 日本学術振興会特別研究員PD 大内問答 大鏡裏書 全十巻 歌

# 続・古典籍索引叢書

—宮内庁書陵部蔵『類標』—

嶋の口すさみ 尾張国神名帳 懷風藻 海道記 嘉喜門院集 小札

刊行にあたって

宮内庁書陵部に所蔵される『類標』は、須坂藩第十一代藩主堀直格（一八〇六—一八八〇）の旧蔵にかかる、前近代に製作された索引としては現存最大規模の叢書である。全一七九冊のうち、一五二冊までを「古典籍索引叢書——『類標』——」として復刻していたが、今回「続・古典籍索引叢書——『類標』——」として残部全てを復刻することとした。

『類標』の末尾部分は『群書類従』に関わる索引が収められている。副本と思われる本も混入しており、国立公文書館に蔵される塙家旧蔵本の異本もある。『群書類従』の索引自体はすでに複数存在するため、前回の復刻計画からは除いていたが、再度の調査によって、現在の『類標』の整理に関わると思われる書物が確認され、塙家旧蔵本の欠を補うものもあることが判明した。堀直格の図書に深く関わる黒川春村の関与、そして散逸・焼失した黒川家の索引を考える上でも重要な書籍が少なくない。今回の復刻で『類標』全体の復刻が完了し、その全貌が明らかにになる。

## 本書の特色

◆『群書類従』の検索を可能にした索引群

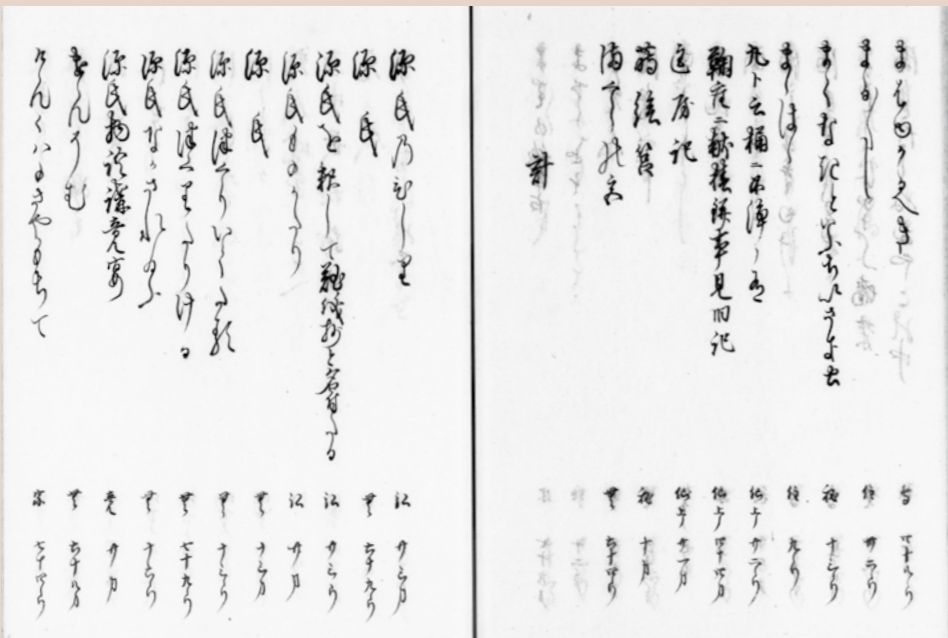
近世の国学者たちへ貴重典籍の提供を可能にした『群書類従』を、より効率的に利用するために制作された索引群。『類標』には、神祇部、武家部、連歌部、日記部、和歌部、物語部、消息部、律令部、公事部、官職部、飲食部、装束部、合戦部、蹴鞠部、文筆部、紀行部の索引を収める。

◆ 塙家温故堂文庫旧蔵『群書類従  
色葉分』を補う資料

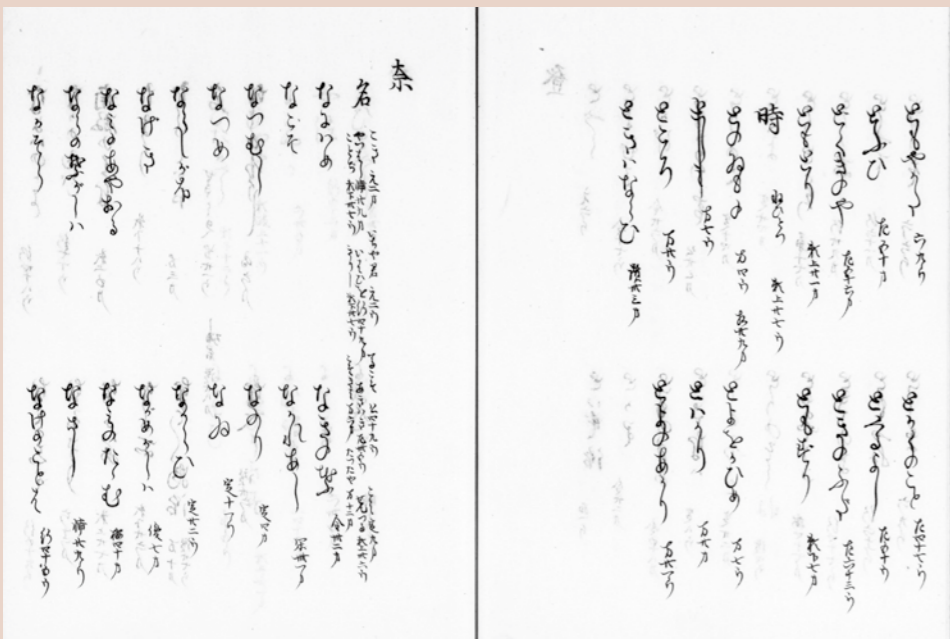
『群書類従』の索引としては、国立公文書館に塙家旧蔵の『群書類従色葉分』が現存している。今回の復刻と重複する書冊もあるが、塙家旧蔵書には見られない索引も載せられており、塙家旧蔵本を補うことができる。

◆ 近世末期における『群書類従』の重要性を知らしめる資料

いままでの『類標』の復刻においても『群書類従』に関わる索引があることは知られていたが、今回の復刻で『群書類従』に対する広い検索範囲と対象語句が選ばれていたことが明らかになる。近世末期における『群書類従』への具体的な関心を示す資料である。『群書類従』に収められない作品も同時に検出できるように作られていることも重要であろう。



**本文見本**  
(約40%に縮小してあります)



〔左〕第九卷所収「群書類従和歌家集部色葉分下」  
「登」と「後半」と「奈（な）」前半。この一冊のみ、事  
項がアイウエオ順に整理されている。

対象古典籍名（五十音順。類標採録書名による。）

重槐集	大的躰拝記	貴嶺問答	裁判至要抄
秋夜長物語	大三輪神三社鎮座次第	金槐和歌集	神業日記
朝倉亭御成記		鎌倉右大臣集	前大納言公任卿集
朝倉敏景十七箇条東家秘記	大和神社注進状	金玉掌中抄	前大納言実国卿集
熱田宮寛平縁起	小嶋の口すさみ	公任卿集	左京大右頭輔卿集
東路のつと	尾張国神名帳	愧儡記	砂玉集
あつまの道の記	海道記	慶運集	桜井基佐集
吾妻問答	嘉喜門院御集	経国集	さゝめこと
海人手子良集	笠掛記	桂林集	左大将朝光卿集
大納言師氏々々	春日験記	外宮嘉祿山口祭祀元可集	定頼卿集
有房朝臣集	春日社記	建久十年小朝熊神鏡沙汰文	難言奉和
粟田左府尚齒會詩庵主	春日社参記	元亨元年高假殿遷鏡沙汰文	讃岐典侍日記
按納言集	春日小杜記	元亨元年高假殿遷鏡沙汰文	実方朝臣集
安法法師集	家中竹馬記	宮記	実国卿集
飯尾宅御成記	兼澄集	兼好集	更科日記
十六夜日記	鎌倉石大臣御集	玄興日記	散木奇歌集
伊豆国階階帳	龜山殿七百首	源語秘訣	四国雜記
和泉式部日記	蒲生氏郷紀行	源氏物語寛宴記	治承元年大卿勅使記
異制庭訓往来	賀茂皇大神宮記	源賢法師集	四条流庖丁書
伊勢守貞忠堂御成記	鴨長明集	弘安源氏論議	釈氏往来
一宮神名記	賀茂祭絵詞	光源院殿御元服記	寂然法師集
今川大双紙	狩越之記	上野国神名帳	寂蓮法師集
今川了俊書札抄	河越記	皇大神宮儀式帳	射礼記
石清水宮略縁起	閑院左大将朝光卿集	康平記	十二月往来
うた、ねの記	菅家後集	江吏部集	酒茶論
宇都宮大明神奇瑞記	菅家御伝記	古老口実伝	從三位頼政卿集
浦嶋子伝	官職難儀	康和三年狐媚記	出觀集
雲州消息	官職秘抄	御供故実	酒飯論
雲州樋河上天湖記	菅神入宋授衣記	古語拾遺	正應六年公卿勅使
雲岡抄	漢和法式	故侍中左金吾家集	参宮次第
詠大神宮三所神祇百首和歌	祇園公御見物御成記	御隨身三上記	承元御輓記
往柄天神縁起	北院御室御集	後鳥羽院熊野御幸記	正広御輓記
惠慶法師集	北野大茶湯之記	後鳥羽院御記	貞治御輓記
宴曲集	北野古縁記	事始之記	消息耳底抄
老のくりこと	喫茶養生記	後花園院御消息	正徹なぐさみ草
老のすさみ	九州道の記	後伏見院御願書	常徳院御集
應和三年善秀才宅詩合	九州みちの記	惟宗公言集	常徳院御集
大内問答	就弓馬儀大概問書	權中納言定頼卿集	常徳院御集
大鏡裏書	堯孝伊勢紀行	權中納言俊忠卿集	常徳院御集
大草家料理書	堯孝法師	權別当宗清法印立願文	常徳院御集
大草殿ヨリ相伝問書	堯孝寛富士記	西行上人消息	常徳院御集
大藏卿行宗卿集	享徳二年晴之御輓記	祭主輔親卿集	常徳院御集
大館常興書札抄	清輔朝臣集	最鎮記文	常徳院御集
神宮雜例集	竹生島縁起	任太政大臣記	常徳院御集
信玄家法下	厨事類記	年中定例記	常徳院御集
信玄家法上	中納言雅兼卿集	詔刀師沙汰文	常徳院御集
新猿樂記	長曾我部元親百箇条	梅城録	常徳院御集
新十二月往来	長祿寛正記	箱根山縁起	常徳院御集
神風抄	長祿二年以來申次記	走衆故実	常徳院御集
神名帳頭注	筑波問答	畠山亭御成記	常徳院御集
神馬引付	土御門院御集	八幡愚童訓	常徳院御集
菅原在良集	常縁集	八幡社参記	常徳院御集
資賢卿集	津守国基集	日吉社神道秘密記	常徳院御集
輔親卿集	亭子院賜酒記	日吉神輿入洛記	常徳院御集
相如集	泥之草	百寮訓要抄	常徳院御集
豆相記	泥之草再新	百寮和歌	常徳院御集
住吉物語	田氏家集	平野行幸次第	常徳院御集
尺素往来	殿中以下年中行事	広瀬社縁起	常徳院御集
世俗立要集	天徳關詩行事略記	深谷記	常徳院御集
仙源抄	天満宮託宣記	武家訓味故実	常徳院御集
善光寺紀行	同假字縁記	普広院御拝賀記	常徳院御集
行宗卿集	東関紀行	普広院大將御拝賀雜事	常徳院御集
早雲寺殿廿一箇条	東関紀行	普広院殿御元服記	常徳院御集
宗祇集	東関紀行	普広院殿任大臣次第	常徳院御集
宗祇筑紫道記	銅雀研記	富士山記	常徳院御集
宗祇兄教訓	東泰山消息	藤原隆信集	常徳院御集
宗五大卿紙	多武峯少将物語	藤原隆信集	常徳院御集
宗長手記	東野州消息	藤原隆信集	常徳院御集
宗長富士御覧日記	（登蓮法師集）	藤原隆信集	常徳院御集
造殿儀式	土岐家問書	藤原隆信集	常徳院御集
走湯山縁起	言繼卿集	扶桑集	常徳院御集
相馬日記	土佐日記	賦光源氏物語詩	常徳院御集
続浦嶋子伝	俊忠卿集	文華秀麗集	常徳院御集
続千字文	都氏文集	文正記	常徳院御集
大神宮参詣記	供立之日記	文祿四年御成記	常徳院御集
大神宮諸雜事記	止由氣宮儀式帳	弁内侍日記	常徳院御集
大納言師氏卿集	豊秋津嶋卜定記	宝篋院殿将軍宣下記	常徳院御集
代始和抄	鳥部物語	宝篋院殿住吉詣記	常徳院御集
代始和抄奥書	内宮長曆送官符	宝鏡開始	常徳院御集
内裏式	長方卿集	奉公覚悟	常徳院御集
高倉院殿嶋御幸記	中務内侍日記	庖丁問書	常徳院御集
隆祐朝臣集	長能集	法量物	常徳院御集
忠度朝臣集	成通卿口傳日記	法量集	常徳院御集
橘為仲朝臣集	成通卿集	法性寺関白御集	常徳院御集
玉造小町	南海流道記	法性寺殿御集	常徳院御集
玉造小町子莊哀書	西宮左大臣御集	法曹至要	常徳院御集
為家卿千首	廿二社注式	堀川百首	常徳院御集
為卿集	廿二社本録	本朝無題詩	常徳院御集
為重卿集	二所大神宮例文	本朝麗藻	常徳院御集
為忠朝臣集	入道大納言賢卿集	雅兼卿集	常徳院御集
為仲朝臣集	女房官品	雅兼卿集	常徳院御集
為伊卿千首	任官勘例		